

～ 将来を担う子どもたちからの問いかけ ～

第3回北斗市子ども議会



令和2年11月24日、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた中、第3回北斗市子ども議会が市議会議場において、小学5年生から高校3年生までの子ども議員と市長をはじめとする説明員の出席のもと開催されました。

上磯中学校の西里遥伽議長の開会宣告のあと、実際の市議会本会議さながらに、北斗市の将来に関する提案や市政運営について、10人が一般質問を行いました。

【子ども議員からの質問事項】

- ・木村 美羽 議員（函館水産高等学校）
「新規の事業として」
- ・佐澤 來空 議員（茂辺地小学校）
「北斗市内（観光名所）巡回バスの運行について」
- ・成沢 友輝 議員（上磯小学校）
「北斗市の特産物を、より多くの人に知ってもらうために」
- ・土田 りさ 議員（浜分中学校）
「北斗市の留学制度について」
- ・松橋 健 議員（浜分小学校）
「北斗市の観光について」
- ・澤田 七海 議員（大野農業高等学校）
「バスの本数が少ない件について」
- ・小野寺 葵大 議員（大野小学校）
「公園などの施設について」
- ・小笠原 拓斗 議員（石別中学校）
「北斗市に道の駅ができる予定はありますか」
- ・竹内 大騎 議員（沖川小学校）
「新函館北斗駅の活性化について」
- ・藤本 凜 議員（島川小学校）
「未来の北斗市を支える私たちに必要なこと」



本会議に先立ち、北斗市議会中井議長から「普段の児童会や生徒会の運営とは勝手が違うと思いますが、子ども議会議員としての自信と誇りを持って臨んでいただきたい」とあいさつがありました。

